



令和7年1月22日

奥多摩町長 師岡伸公様

奥多摩町長期総合計画審議会

会長 原島金廣

(公印省略)

第6期長期総合計画基本計画策定に向けた提言について（答申）

令和6年7月4日付奥企第72号による諮問事項について、奥多摩町長期総合計画審議会条例（令和6年3月1日条例第1号）第2条の規定により調査及び審議を行った結果、下記のとおり答申いたします。

なお、この答申は、奥多摩町長期総合計画審議会において議論された内容を盛り込んでおり、過日、提出いたしました中間答申と併せ、本答申の内容が尊重され、「まちの将来像」が反映された基本計画が策定されることを切に期待します。

記

1. 第6期長期総合計画基本計画に関すること

本答申は、令和6年12月に策定された奥多摩町基本構想の考え方をより具体化するものであり、別紙で示す「未来をつくる3つのコンセプト」における将来像、施策の方向性について留意の上、第6期長期総合計画基本計画を策定されたい。

2. 第6期長期総合計画のタイトル（キャッチフレーズ）について

奥多摩ならではの豊かな自然、人材、多彩な文化や資源など、この町に根付く既存の価値に改めて目を向けながら、それらを最大限利活用し、より良い未来に向けて新たなリソースやアイデアを取り入れていく姿勢、また、住民一人ひとりが、まちの未来をつくる大切なひとり＝「わたし」であることを自覚できるよう想いを込めて、以下をタイトル（キャッチフレーズ）とされたい。

『OKUTAMA Re:design ～ わたしがつくる、わたしたちの奥多摩へ ～』